

⑱ 日本国特許庁 (JP)
⑫ 公開特許公報 (A)

⑩ 特許出願公開
昭57—56885

⑤ Int. Cl.³
G 09 G 1/06

識別記号 庁内整理番号
7013—5C

⑬ 公開 昭和57年(1982)4月5日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 6 頁)

⑭ 映像アドレス制御装置

東京都港区芝五丁目33番1号日
本電気株式会社内

⑮ 特 願 昭55—132009

⑯ 出 願 人 日本電気株式会社

⑰ 出 願 昭55(1980)9月22日

東京都港区芝5丁目33番1号

⑱ 発 明 者 小口哲司

⑲ 代 理 人 弁理士 内原晋

明 細 書

1. 発明の名称

映像アドレス制御装置

2. 特許請求の範囲

映像データを格納する映像メモリのアドレスを順次変化させ、読み出したデータを表示器に表示する映像表示装置において、表示アドレスを記憶する表示アドレス・レジスタと、1単位文字、又は、図形表示区間毎に内容が変更され、1行又は1ラインの表示終了毎に内容がクリアされるカウント・レジスタと、映像メモリの表示進行方向のアドレス数を記憶するピッチ・レジスタとを具備し、通常の表示時には、上記表示アドレス・レジスタと、上記カウント・レジスタとの演算結果を表示アドレスとして映像メモリに送出し、1行又は1ラインの表示終了時には上記表示アドレス・レジスタと上記ピッチ・レジスタとの演算結果を表示アドレス・レジスタに格納するとともに、表

示アドレスとして映像メモリに送出する手段を用いて、表示アドレスを制御し、全方向へのスクロールを容易にした事を特徴とする映像アドレス制御装置。

3. 発明の詳細な説明

本発明は映像表示装置に関する。本発明は、映像データを格納する映像メモリから読み出したデータをCRT等の表示器に表示する文字・図形表示装置に関し、さらに詳しくは、映像メモリに送出する表示アドレスの制御に関し、特に、高容易性を持ち、高性能なスクロール機能を提供する。

表示器として、ラスタ・スキャン型CRTを使用した文字図形表示装置では、大容量の映像メモリに映像データを格納し表示をする期間には映像メモリのアドレスを順次変更して映像データを映像メモリから読み出し映像直列信号を得る事は良く知られている。ここで映像メモリのアドレスを与える方法には、大別して、以下に記述する2種の従来方法がある。